

加茂郡・可児郡町村会と中部地方整備局との意見交換会

平成24年8月17日、八百津町役場防災センターにて、岐阜県加茂郡・可児郡町村会と中部地方整備局との意見交換会が行われました。

「近年の自然災害発生の傾向とその対策」をテーマに、足立局長から大規模災害に対する備えの必要性について、五十嵐河川部長から中部地方整備局が保有する災害対策機械について情報提供を行いました。

町村会の8町村長・美濃加茂市長からは、昭和58年9月豪雨以降も平成22、23年と連続して豪雨災害が発生しており、地域事情を踏まえた治水・防災事業を促進するよう意見がありました。



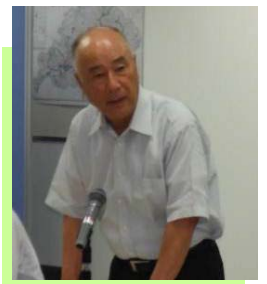
情報提供する足立中部地整局長
(写真左：五十嵐河川部長)



渡辺美濃加茂市長



赤塚八百津町長



安江東白川町長

S58災害と同等の出水でも被害が生じない町村会長の開会挨拶
のように新丸山ダムの早期着工完成を望む



今井白川町長

防災拠点である道の駅の機能向上に協力を



南山坂祝町長

濁水に弱い中濃のために、利水対策を向上してほしい